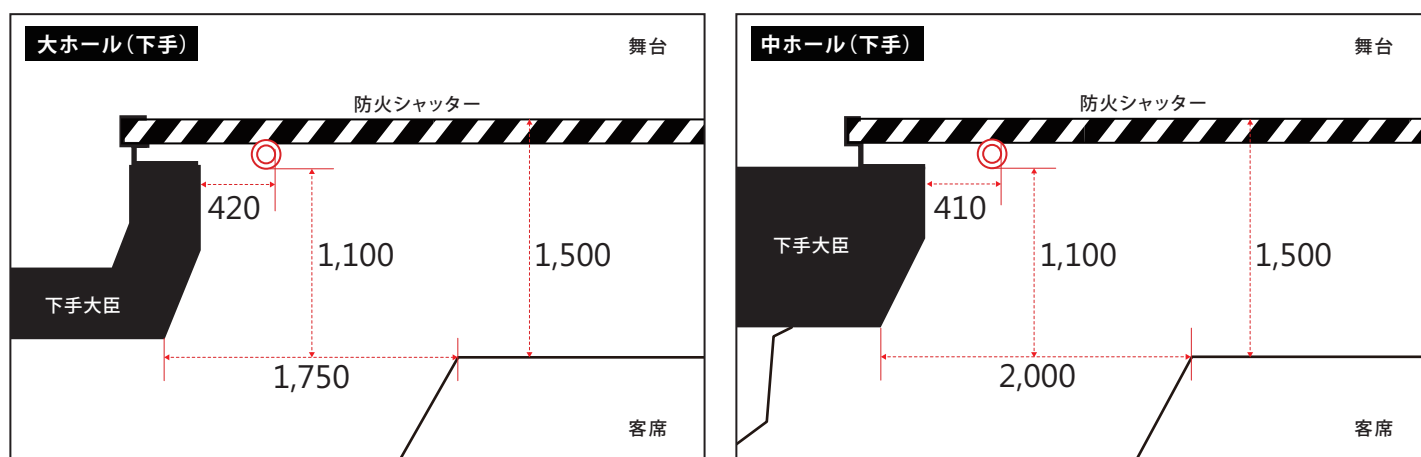


ツアー音響スタッフの皆さまへお願い

【防火シャッターと持込スピーカーの設置位置について】

- 当館の大ホール・中ホールは舞台框から 1,100 mm の位置に防火シャッターがあります。火災発生時には防火シャッターが降下してきますので、防火シャッターの妨げにならないよう、お持ち込みのスピーカーは舞台框から 1,100 mm 以内に収めてください（下図参照）。（※有事の際に畳むことができるアウトリガー、ケーブルは除く）
- スピーカー奥行きが 1,100 mm を超えてしまう場合は防火シャッター奥（舞台框から 1,500 mm）に設置してください。



【持込スピーカーのフライングについて】

- 当館はフライングスピーカーのための吊り架台は備えておりません。また、ホールの構造上、持込スピーカーのすのこ吊りには対応できかねます。

【持込スピーカーの転倒防止措置について】

- 持込スピーカーに転倒防止を目的としたワイヤーを取付させてください。
- ワイヤーを取り付けるためのフックが大臣脇にありますので、地がすりやパンチ等を敷く際には折り込むなどしてフック位置を避けてください。

【客席内への機材設置について】

- 客席床面や客席椅子は傷が付きやすい為、客席内に機材を設置される場合は養生を行うなど、ご配慮をお願いいたします。
- 客席内に設置可能な卓机（750mm×1800mm）の貸出が可能です。
- 舞台から客席 FOH までケーブルを配線する際、客席扉上にフックがございます。フックに掛けて配線してください。

【持込機器用音響電源について】

	大ホール	中ホール
上手	30A 8口（C型コンセント）	30A 8口（C型コンセント）
下手	30A 10口（C型コンセント）	30A 8口（C型コンセント）
客席後方	30A 1口（C型コンセント）	30A 1口（C型コンセント）